

第3次八幡浜市総合計画の策定方針

(1) 策定の趣旨

八幡浜市では、市の最上位計画として、新市誕生にあわせて策定した「第1次八幡浜市総合計画(平成18年～平成27年)」、そして、現状の課題を再整理し、新時代に向けたまちづくりの指針を定めた「第2次八幡浜市総合計画(平成28年～令和7年)」に基づき、総合的かつ計画的な市政運営を進めてきました。

この間、急激な人口減少・少子高齢化の進行、自然災害への不安の高まり、新型コロナウイルス感染症の拡大といった社会課題への対応に加え、デジタル技術の活用やSDGsの推進など、自治体を取り巻く環境やニーズは著しく変化してきています。

今後も多様化・複雑化する様々な課題に的確に対応し、住民サービスの維持・充実を図っていくため、社会経済情勢や本市の地域特性を踏まえつつ、本市の新たなまちづくりの長期的な指針として、第3次八幡浜市総合計画(以下、「次期計画」という)を策定します。

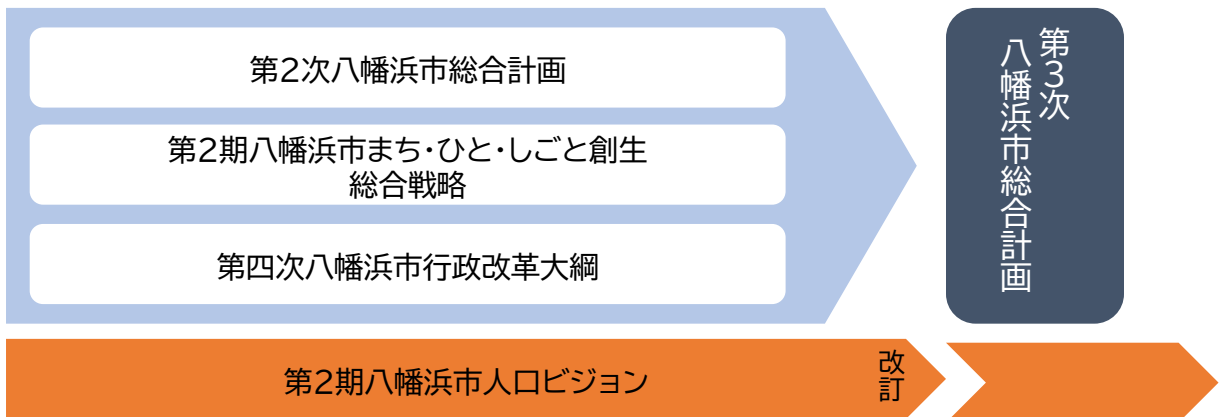
(2) 計画の位置づけ

「総合計画」は、平成23年5月に地方自治法が改正され、法的な策定・議決義務はなくなりましたが、本市の将来像(目指すべき姿)を明確にし、総合的・計画的に市政運営を進めていくため、引き続き、次期計画を策定し、市の最上位計画として位置づけます。

また、本市の最重要課題である人口減少問題を克服するための「総合戦略」は、総合計画と同様に、今後の市政の方向性を左右する重要な計画であることから、総合戦略の内容を次期計画の柱の一つとして位置付け、一体的な計画として策定します。これにより、計画期間を一致させ、他の行政計画とも連動させながら、総合的かつ計画的な施策の推進を図ります。

さらに、次期計画のうち、「行財政改革」に関する項目を、行政改革大綱として位置付けることにより、事務の効率化が図られ、計画に定めた各施策に対して、財政健全化や業務効率化の観点を取り入れながら、総合的に評価できる仕組みづくりを目指す。

(参考) 一体化のイメージ



◇行政改革大綱

行政改革の基本的な考え方や方針、取り組みをまとめたものです。

より効率的で質の高い行政サービスの提供を目指して、組織や制度の見直し、業務の効率化、コスト削減などに取り組む際に、その指針となる計画です

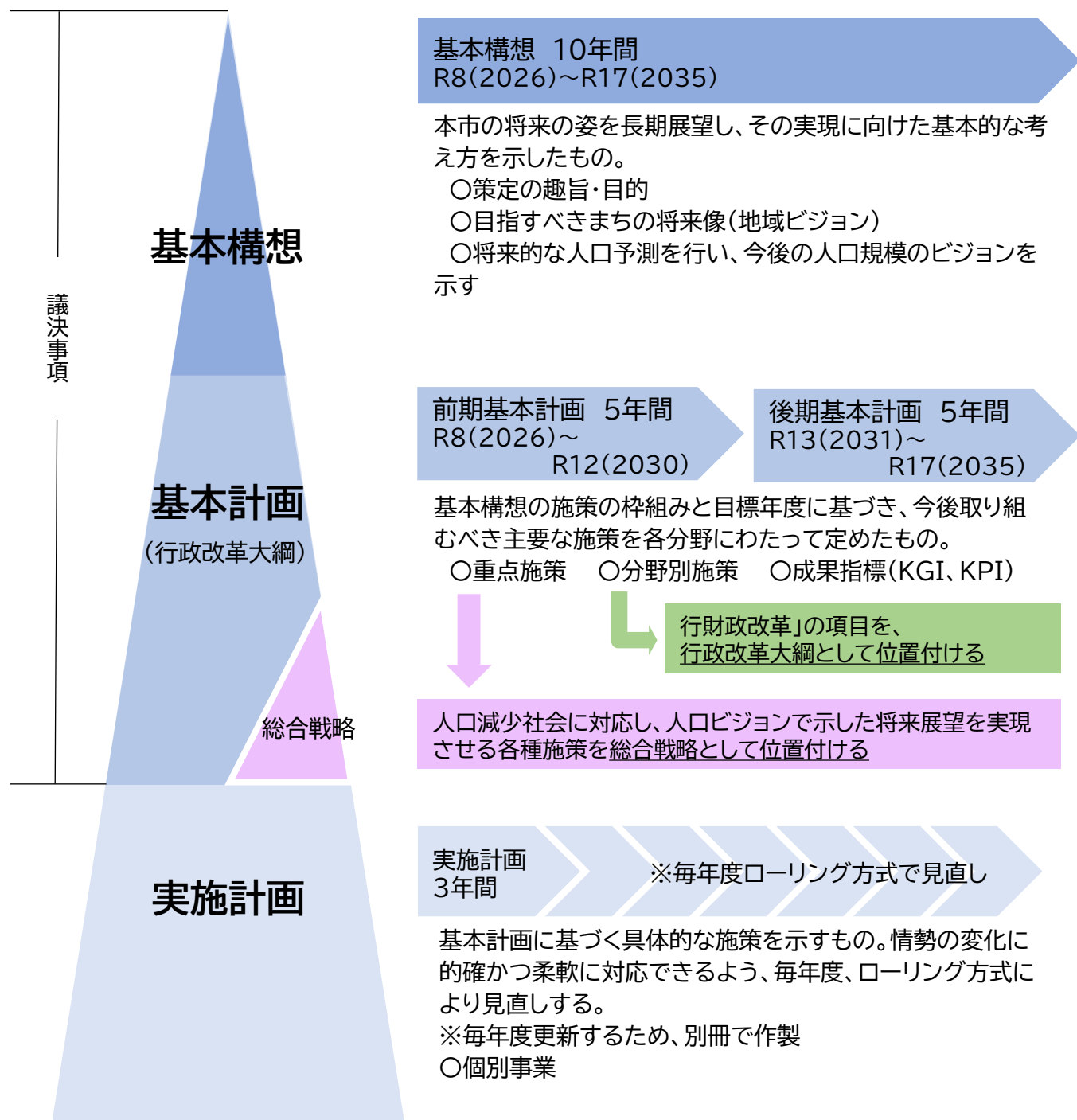
第3次八幡浜市総合計画の策定方針

(3) 次期計画の構成・期間

本市の長期展望を示す「**基本構想**」は**10年**、今後の社会経済情勢の変化に柔軟に対応し取り組むべき主要な施策を定めた「**基本計画**」は**前期5年間・後期5年間**の計画とします。

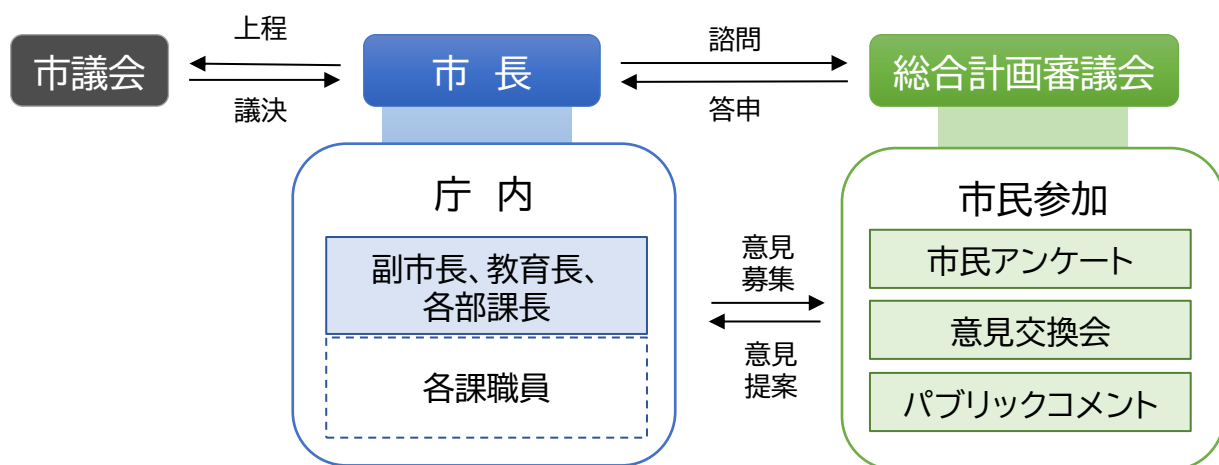
また、人口減少に歯止めをかけ、まちの活性化に取り組むための**総合戦略**並びに行政改革の基本的な考え方や、その取り組みを推進するための方向性を示す**行政改革大綱を内包した一体的な計画として策定**します。

※一体化することは、令和5年8月の総合戦略検討会、9月の市議会協議会にて報告済み



第3次八幡浜市総合計画の策定方針

(4) 策定体制(イメージ)



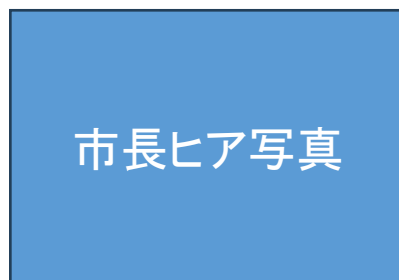
(5) 次期計画策定の作業概要(予定)

令和6年度

○プロポーザルにより、
「ジャパンインターナショナル総合研究所」
に策定支援を委託

○各種統計や関連計画の整理

○市長ヒアリング(9/24実施)



○市民意識調査

■市民アンケート

対象:18歳以上の市民2,000人

期間:R6.11.28~R7.1.6

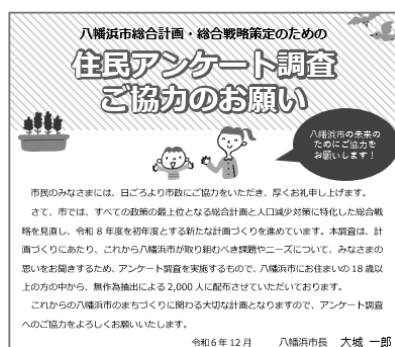
回答:645件(32.3%)

■高校生アンケート

対象:市内の高校に通う2年生

期間:R7.1.16~R7.2.5

回答:304件(31.3%)



○まちづくりワークショップ

対象:公民館、各種団体等

日程:R7.3.19

参加:35人



第3次八幡浜市総合計画の策定方針

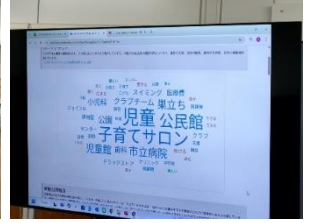
令和7年度

○まちづくりワークショップ②

対象:子育て世代

日程:R7.5.28

参加:19人



○第2次総合計画・第2期八幡浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証

○基本構想:地域ビジョン、基本政策の検討⇒素案作成

○基本計画:重点施策、分野別施策、数値目標の検討⇒素案作成

○総合計画審議会の開催(～10月 合計3回程度)

審議会は次期計画案について諮問を受け、答申する

○パブリックコメント

○次期計画の基本構想案・基本計画案について上程・議決(12月議会)

○次期計画本編及び概要版の編集(令和8年1・2月)

○公表(令和8年3月)

・市広報・ホームページ等にて公表

第2回総合計画審議会

(令和7年度第2回八幡浜市まち・ひと・しごと創生創業戦略検討委員会)

■日 時: 令和7年8月26日(火) 13:30～15:30(予定)

■会 場: 市役所八幡浜庁舎 5階 大会議室

■内 容: ○地方創生に係る交付金活用事業の検証

○総合計画・総合戦略の検証

○第3次八幡浜市総合計画の素案

第3次八幡浜市総合計画の策定方針

(6) 策定スケジュール案

	令和6年度			令和7年度					
	10月 11月	12月 1月	2月 3月	4月 5月	6月 7月	8月 9月	10月 11月	12月 1月	2月 3月
市民参加									
市民・高校生アンケート									
ワークショップ (一般・子育て世代)									
パブリックコメント									
現状分析									
現行総合計画の振り返り、課題 分析									
社会動向調査及び分析、 人口ビジョン見直し									
計画案作成									
基本構想・基本計画 骨子、素案作成									
各種会議等の開催									
総合計画審議会(3回予定)									
市議会									
基本構想案・基本計画案の議決									
公表									
概要版作成									
印刷製本									
市広報・HP等での公表									

第3次八幡浜市総合計画の策定方針

(7) 次期計画のコンセプト

○「わくわくする八幡浜」を目指して

- ・人口ビジョンで示した将来展望を実現するために、将来の目標とする状態を想定し、そこを起点に10年後の八幡浜市がどうあるべきかを考えます。
- ・市民の思いに寄り添いながら、ともに難局を乗り越えて未来に希望をつなげる施策を検討します。

○地方版総合戦略・行政改革大綱を一体化した計画策定

- ・最重要課題である人口減少対策については、人口の流出防止や出生率向上を積極的に目指すとともに、これまでの取組みをデジタルの力も活用しながら継承・発展させて、人口減少が進んでも市民が安心して豊かに住み続けられる持続可能なまちづくりを推進します。
- ・行政改革大綱を包含することにより、総合計画と行政改革の連動性を強化するとともに、総合的に評価できる仕組みづくりを目指します。

○多様な市民、関係者等の参画

- ・計画策定にあたっては、女性や若者をはじめ幅広い市民や関係者、専門家等の参画により、多様な意見が反映されるよう議論を進めます。
- ・地区別に行う市長をかこむ会や、市民対象のアンケート等の実施により、市民と市が一体となった計画づくりを行います。

○効果的で分かりやすい計画策定

- ・地域の強み・弱みなどの課題、特性等を踏まえ、客観的データに基づいて施策の検討を行います。
- ・計画期間における成果(アウトカム)を重視した数値目標を設定し、効果検証し改善する仕組み(PDCAサイクル)を確立していきます。
- ・市民の皆様にご覧いただくため写真やイラストを盛り込み、誰にとっても分かりやすく読みやすい計画にします。

○SDGsの達成に向けて

- ・SDGsは、2030年(令和12年)までに各国が共に取り組むべき国際社会全体の普遍的な目標であり、スケールこそ異なるものの、その理念や目指すべき方向性は市も同じであることから、17の目標と市の施策を関連付け、SDGsの推進に資する計画とします。

